



～予防注射のお話～

初めての予防接種は誰でも疑問や迷いがいっぱいです。
パパ、ママからよくある質問を Q&A 式に書いてみました。

どのワクチンから受けたいの？

0 歳で受けるワクチンは、大切なものばかり。予防接種は、重い VPD(ワクチンで防げる病気)からお子さんを守ってくれる頼もしい存在ですので、任意接種も受けることをおすすめします。ワクチンの種類も接種回数も多いので、スタートダッシュが肝心。

生後 2 か月のお誕生日にヒブ & 肺炎球菌 & B 型肝炎とロタ(任意)を受けるのがベスト。

同時接種は大丈夫？安心して受けていい？

→早く確実に免疫を獲得するために、同時接種で受けましょう。

Q1 同時接種で受けるよりも、1 本ずつ受けた方がワクチンの効果が高いのでは？

A1 一度に何本ものワクチンを接種しても、それぞれのワクチンの効果は変わりません。副反応の危険が高まることもありませんから、安心して受けてください。

Q2 小さな赤ちゃんに、何本ものワクチンを打っても大丈夫？

A2 同じことが世界中で心配されました。子どもの免疫力は弱いのですが、ワクチン 10 本を同時接種しても、免疫力の 0.001%くらいしか使用しません。アメリカでは以前から生後 2 か月の赤ちゃんに 6 本のワクチンを同時接種しています。実際問題として、長い間世界中で使用されて問題が起こってないことが最大の証拠(エビデンス)と言えますね。

Q3 同時接種のメリットは何度も通院しないことだけですか？親にとっては嬉しいけれど子どもにとってはどうなのでしょう？

A3 実は同時接種の最大のメリットは通院回数が減ることではありません。複数のワクチンを同時に受けることで、病気に対する免疫が早期に得られ、早い時期に子どもを VPD から守ることになります。だからこそ、世界中の医師が同時接種を行っているのです。

ひどくはないですが、カゼ気味です。受けても大丈夫でしょうか？

鼻水や咳があっても、元気で熱がなければ(37.4 度以下)ほとんどの時は大丈夫。

小さなお子さんの「体調が万全」な時は意外と少ないものです。パパやママが迷うのも無理はありません。大切なのは、カゼ気味だからといって慎重になり過ぎないことです。無理だと思っても、医師の判断で接種可能なこともよくあります。

接種後に注意することはありますか？

接種直後は接種した医師とすぐに連絡とれるようにしておきましょう。接種 30 分ほどたって問題がなければ急激な副反応が起こる心配はまずありません。現在のワクチンの安全性は高いので、接種後 1 時間すれば普段の生活ができ、保育園などにも行くことができます。お風呂や食事もいつもの生活でかまいません。接種後 1 日以内に熱が出るがありますが、ワクチンによる熱であれば心配ありません。機嫌が悪くなければ 1 日様子をみましょう。

グレイス病院 小児科 松居 愛り子